

京都府住宅審議会基本政策部会（第9回）における委員御意見等

項目	御意見等	追加資料	資料 2
人口・世帯推移	人口・世帯の推移に関する資料について、府内各地域の特性をより把握しやすくするために、全国と京都府の比較資料がほしい。	人口・世帯の推移状況（全国）	1, 2, 3
	転出超過の状況について、転出先として多い自治体等の傾向を示してほしい。	転出先の自治体等データ	4, 5
	土地の価格と住宅ニーズを検討してもよい。周辺部への移住に対する誘導ができないか。		
子育て支援	南部地域において、他地域と比較して夫婦と子世帯が多い背景は何か。		
高齢化社会への対応	単独高齢者数のデータがほしい。	単独高齢者数（実数）の推移状況	6, 7, 8
住宅セーフティネット	老朽化した住宅に住む高齢者等に対し府営住宅への居住を誘導し、セーフティネットとして機能させることもできるのではないか。		
	人口推移における外国人の割合に関するデータがほしい。	府内居住外国人の状況・推移	9
住宅ストックの状況	木津川市で戸建て住宅の着工が増加している理由は何か。		
	府内の新築着工住宅数の推移における賃貸住宅需要について把握したい。（主体(建築主など)、賃貸住宅の種類・形式、入居者属性、府内外での転出入の観点から）	府内の新築着工住宅数（建築種別（戸建て、賃貸（公営/民間）等））	
カーボンニュートラル	環境取り組み対応実施の住宅比率は全国の状況と比較すると低い水準にあるため、議論の余地あり。	全国と京都府の取組対応比較スライド	
	猛暑などの問題が深刻化しているため、冷暖房設備設置状況や入浴時のヒートショックリスクについて注目してもよいのではないか。	冷暖設備設置状況、入浴時のヒートショックリスク（設備設置時と比べてリスクが高い）といったような統計資料	
災害対策等の推進	住まい手が住まいにおいて重要視する項目の中で、災害に関する項目は低下しているが、対策はしっかりと講じていくべき。		
	【耐震化が進まないこと】【高齢化に伴う避難可能性の低下】を現状の課題として追加してほしい。		
全体を通して	地域的な問題についてはできる限り地図を使ったデータ表示を検討してほしい。	（地図を使ったデータ表示）	